

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
 【発行日】 平成 18 年 11 月 9 日 (2006.11.9)

【公開番号】 特開 2006-255434(P2006-255434A)
 【公開日】 平成 18 年 9 月 28 日 (2006.9.28)
 【年通号数】 公開・登録公報 2006-038
 【出願番号】 特願 2006-131686(P2006-131686)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 17/12 (2006.01)

A 6 1 B 17/32 (2006.01)

A 6 1 B 17/28 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/12 3 2 0

A 6 1 B 17/32 3 3 0

A 6 1 B 17/28 3 1 0

【手続補正書】
 【提出日】 平成 18 年 6 月 9 日 (2006.6.9)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】 特許請求の範囲
 【補正対象項目名】 全文
 【補正方法】 変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

ほ乳動物において脈管を結紮するための無菌クリップにおいて、一対の直角部材であり、該直角部材の各々が、相互に直角に配置されており、各直角部材の一方の脚が、ほぼ同一平面にあり、各直角部材の他方の脚は、互いにきわめて近接して対面関係にある一対の直角部材と、該直角部材を接合する連結部材とを具備し、該連結部材は該直角部材の分離を制限することを特徴とする無菌クリップ。

【請求項 2】

人体の管状血管を閉鎖するための止血クリップにおいて、一対の直角部材であり、該直角部材の各々が相互に直角に配置された一対の脚を具備し、該直角部材の各々の一方の脚は、ほぼ同一平面にあり、各該直角部材の他方の脚は、互いにきわめて近接して対面関係にある一対の直角部材と、該直角部材を連結し、該脚を互いに対面関係に押しやる弾性部材とを具備する止血クリップ。

【請求項 3】

人体における血管を閉鎖するために血管に一対の止血クリップを適用し、その後、該クリップの間の領域において該血管を切断するための器械において、取手部分と、ノーズ部分と、該取手部分を該ノーズ部分に連結する筐体とを具備し、該ノーズ部分が、中空であり、水平スリットと、該水平スリットを垂直に横断する一対の平行スリットとを含み、該垂直スリットが、該水平スリットの外側縁において位置付けられ、該筐体が、該水平スリットに延びている一対の偏向可能な表面を含み、一対の止血クリップの各々が、互いにきわめて近接している一対の脚部材を有し、該脚部材が弾性部材によって一方の端部において連結され、反対端部において非連結にされ、該クリップの一方は、該垂直スリットの方において位置付けられ、該クリップの他方は、他方の垂直スリットにおいて位置付け、ナイフ部材が、該筐体において配設され、該ナイフ部材の切断縁は、該クリップの間の該ノーズ区分において位置付けられ、結紮される血管を収容するためにノーズ部材を越えて該偏向可能な表面を露呈する最後方位置から、該偏向可能な表面を合体させ、該血管を閉

鎖させるためにクリップの脚を該偏向可能な表面の縁において位置付ける最前方位置に該ノーズ区分を往復移動させるための手段と、該クリップの間に該閉鎖血管を切断するために該ナイフ部材を前方に移動させるための手段とを設けた器械。

【請求項 4】

クリップを身体組織に適用するための内視鏡クリップ適用器械において、

取手部分と、

該取手部分から遠位に延びている伸長中空管状部材と、

身体組織を収容するために該中空管状部材の遠位端部から延びている一対の発散部材と

、

該中空管状部材において保管された複数のクリップと、

該中空管状部材の遠位端に配置されており、該身体組織が該平行部材の間にある間該発散部材を略平行にし、同時に該平行部材の縦縁に各々沿ってクリップを前進させる第 1 位置と、該クリップが該身体組織にある間該部材を発散させる第 2 位置との間で可動である往復移動手段とを具備する内視鏡クリップ適用器械。

【請求項 5】

脈管を結紮するために該脈管にクリップを適用するための内視鏡クリップ適用器械において、

取手部分と、

該取手部分に配設された作動手段と、

該取手部分から遠位に延びている伸長中空管状部分と、

結紮される脈管を収容するために該中空管状部分の遠位部分から延びている一対の発散表面と、

一対の離間した略平行表面を有する、該中空管状部分の遠位端部において配設した往復移動部材と、

該中空管状部分に順次に配設した複数のクリップと、

該発散表面上に該平行表面を移動させ、該発散表面を略平行にするために、該作動手段から該往復移動部材に延びている第 1 駆動手段と、

該発散表面が脈管に該クリップを配置し、脈管を結紮するために略平行にある時、最遠位クリップが、該発散表面の縦縁に沿っている如く、該複数のクリップを移動させるために、該作動手段から該複数のクリップの近位クリップに延びている第 2 駆動手段と、

該往復移動部材を原位置に戻し、該発散表面から該平行表面を除去し、結紮された脈管を器械から除去させるための手段とを具備する内視鏡クリップ適用器械。